



平成 30 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 日本コンクリート工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長兼COO 土田 伸治
(コード：5269 東証第1部)
問い合わせ先 取締役常務執行役員 今井 昭一
(TEL 03-3452-1025)

2018 年中期経営計画の策定について

当社は、平成 31 年 3 月期を初年度とする「2018 年中期経営計画」(2018 年度～2020 年度)を策定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社グループは、2015 年中期経営計画大綱(2015～2017 年の 3 ヶ年計画)(以下「15 中経」)で掲げた「コア事業の強化」、「育成事業の事業化」を重点施策とした「3 プラス 2 戦略」を着実に実行し、持続的成長を実現させるため、生産拠点の増強、営業体制の整備、新たな収益基盤の構築等、事業基盤の強化に努めてまいりました。15 中経目標に対し、基礎事業においては売上高は目標を達成したものの、建設現場作業員不足による労務費の増加、資材コストの上昇などにより利益は低調に推移しました。また、土木製品事業は RC セグメントの旺盛な需要を着実に取り込んだことにより、売上高・営業利益とも目標を達成いたしました。一方、ポール製品事業は需要構造の変化により厳しい受注環境となり、売上高・営業利益とも大幅未達となりました。その結果、グループ全体の売上高、利益は目標値を下回りました。

当社グループは、ポール製品および RC セグメントの需要構造の変化と基礎事業の底堅い需要環境を踏まえ、挑戦心とやり抜くことが重要との認識に立ち、新たな計画策定において、当面の堅調な建設需要の確実な取り込みと、少子高齢化に伴う社会構造の変化による建設需要の減少を見越して、中長期的な視点にたち、2018 年中期経営計画(以下「18 中経」)を策定しました。「18 中経」では「グローバルな視野とやり抜く力で「チーム日コン」の成長を目指そう<人を育て、社会に貢献する企業へ>」を中期経営方針と定め、「技術の日コン」、「品質の日コン」、「環境の日コン」、「人材の日コン」の「NC 4 つの礎」を事業基盤として強化するとともに、「コンクリート製品事業」、「専門工事事業」、「グローバル事業」の「NC 新 3 本柱」を事業戦略とした計画とし、課題解決のための諸施策を着実に実行することにより、安定した収益基盤の確立と持続的成長を目指してまいります。

重点施策

(コンクリート製品事業)

コンクリートポール、RC セグメント等のコンクリート製品の物造りに徹し、顧客要望の性能・品質・価格に応えるべく、製品の開発・改良に注力してまいります。

(専門工事事業)

基礎事業および土木製品事業の工法開発を軸に、工法に伴う製品開発を展開するとともに、工事の領域・能力・品質を強化し差別化の柱とし、工法・製品の競争力を高め、グループ会社との連携や異業種を含めた他社とのアライアンスを推進し、市場および事業領域の拡大を図ってまいります。

(グローバル事業)

海外事業において、世界に NC ブランドを浸透させ、需要旺盛な海外市場を取り込むことで、成長の基盤構築に取り組み、グローバル化を推進してまいります。

経営数値目標

	2017年度（実績）	2020年度（計画）
売上高	424.5億円	480.0億円
経常利益 （経常利益率）	22.0億円 （5.2%）	26.5億円 （5.5%）
総資産経常利益率 （ROA）	3.2%	3.9%
配当金	7.0円／年	9.0円／年

以上